

Magnitude Homology of Graphs and the Magnitude as its Categorification

2264257 Kensho Yachi Supervisor : Yuta Nozaki Associate Professor

1. 研究背景・動機

2025 年度数理科学 E P 卒業研究の概要フォーマットです。用紙は A4 用紙 1 枚です。最初の 1 段組の枠に、日本語の研究題目、英文の研究題目、学籍番号、氏名、指導教員の氏名を記入してください。

用紙は A4 用紙で 1 ページです。文章本体は 2 段組です。文字の大きさは 10 ポイント程度です。

全体の構成は、1. 研究背景・動機、2. 主結果、3. 意義・証明のアイデアや方法、4. 今後の課題、参考文献、を参考にしてください。項目ごとに、(専門外の人にも概要がわかるように) わかりやすく、明確に記述してください。

2. 主結果

ここでは、卒業論文の主結果を簡潔に説明してください。必要な用語は(できれば)簡単に説明するなど、専門外の人にもわかるように書いてください。

3. 意義・証明のアイデアや方法

主結果の意義、証明(アイデアや方法)を説明してください。とくに、新しいアイデアや、証明のポイントを簡潔に説明してください。また、得られた主結果にどのような意義があるのか、専門外の人にわかるように、明確に説明してください。

4. 今後の課題

今後、研究を続けるとしたら、どのような課題があるのか、また、どのような問題を研究したいか、説明してください。さらに、研究を発展させる計画や、予想などがあれば、明確に説明してください。

参考文献

- [1] 著者名, 論文題目, 雑誌名, 巻, 号 (年号), ページ番号.
- [2] 著者名, 論文題目, 雑誌名, 巻, 号 (年号), ページ番号.